

USBオーディオ変換アダプタ (TypeC) 取扱説明書



この度は、USBオーディオ変換アダプタ (TypeC)「**MM-ADUSBTC1**」(以下本製品)をお買いいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ① USBオーディオ変換アダプタ …… 1台
- ② 取扱説明書 (本書) …………… 1部
- ③ 保証書 …………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

絵表示の意味

- 警告** 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容
- 注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
- 注意** 注意していただきたい内容

安全にお使いいただくためのご注意 (必ずお守りください)

警告

<内部を開けないでください>

●内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

●内部に燃えやすいものや、金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>

●コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

注意

- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。

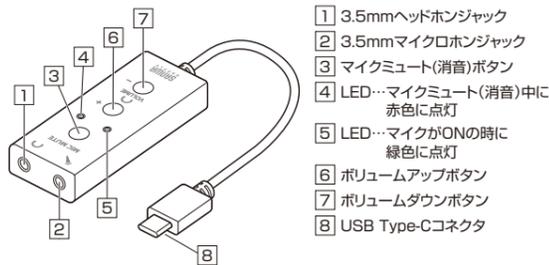
1.仕様

インターフェース	USB Type-Cコネクタ
音声出力端子	3.5mmステレオミニジャック×1
マイク入力端子	3.5mmステレオミニジャック×1
周波数特性	20Hz～20kHz
ビット深度	16Bit
サンプリングレート	44.1kHz/48kHz
ケーブル長	約11cm
対応OS	Windows 10・8.1・8-7、macOS 10.12～10.14、Mac OS X 10.3～10.11

2.特長

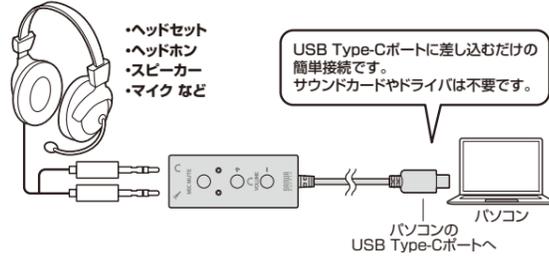
- 3.5mmステレオミニプラグのヘッドセットやマイクをUSB Type-Cに接続できる変換アダプタです。
- USBポートに差し込むだけの簡単接続で、サウンドカードやドライバは不要です。
- パソコン内部のノイズの影響を受けにくくクリアな高音質を実現します。
- マイクミュートやボリューム調整ボタン付きです。

3.各部の名称とはたらき



4.接続方法

パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSB Type-Cポートに接続してください。接続をするだけで自動的にドライバがインストールされます。



5.OSの設定

- アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。
- 使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 10・8.1・8の場合

①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または「スタート」をクリックし、表示されたアプリ一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

②[サウンド]をクリックします。



③[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「USB Audio Device」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。

選択したサウンドデバイスに🔊が付きます。※既に🔊がついている場合もあります。※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、音量レベルを調整してください。また、[🔇]ミュート(消音)になっている場合は解除してください。

④[OK]をクリックし、コントロールパネルを終了します。

■ Windows 7の場合

①[スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。

②[サウンド]をクリックします。



③[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「USB Audio Device」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。

選択したサウンドデバイスに🔊が付きます。※既に🔊がついている場合もあります。※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、音量レベルを調整してください。また、[🔇]ミュート(消音)になっている場合は解除してください。

④[OK]をクリックし、コントロールパネルを終了します。

■ Mac OS Xの場合



①アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。

②[サウンド]をクリックします。

③[出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ「USB Audio Device」を選択します。※この時、それぞれの音量調整をしてください。また、「消音」にチェックが入っている場合は解除してください。

④左上の🔊をクリックし、サウンドのプロパティを終了します。

6. [例] Skypeの設定 (Windows)

- ①Skypeのメイン画面で ☰ (その他) をクリックします。
- ②[設定]をクリックします。



- ③🔊 音声/ビデオを開いて「マイク」から「USB Audio Device」を選択します。
- ④それぞれの音量を調整してください。

これでSkypeの設定は完了です。

※ Skypeのバージョンによっては下記になります

- ①Skypeのメイン画面で、[ツール]メニューから[設定]をクリックします。
- ②[オーディオ設定]をクリックします。
- ③Skypeで使用するマイクを「USB Audio Device」に設定します。
- ④[保存]をクリックします。

これでSkypeの設定は完了です。

❗ 弊社ではSkypeなどに関するサポートは一切行っておりません。ご了承ください。

7.トラブルシューティング

Q1. USBハブに接続できますか？

A1. 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSB Type-Cポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。

Q2. 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

A2. パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「5.OSの設定」を参考に本製品を優先するよう設定変更してください。

Q3. 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとするとヘッドホンから音が出る。

A3. 「5.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切替わります。※アプリケーションを作動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q4. 本製品にマイクだけを接続して使用すると、パソコンのスピーカーから音が出なくなった。

A4. 本製品を接続すると、音の再生デバイス(スピーカーの項目)にも「USB Audio Device」が表示されます。「5.OSの設定」を参考に「パソコンの本体のスピーカー」に設定してください。「USB Audio Device」になっていると、パソコンのスピーカーは使用できません。

Q5. 本製品にヘッドホンだけを接続して使用すると、パソコンのマイクが使えなくなった。

A5. 本製品を接続すると、音の録音デバイス(マイクの項目)にも「USB Audio Device」が表示されます。「5.OSの設定」を参考に「パソコンの本体のマイク」に設定してください。「USB Audio Device」になっていると、パソコンのマイクは使用できません。

Q6. マイクの音量が小さい。

A6. パソコンの種類や初期設定によってはマイクの音量が小さい場合があります。その場合は、マイクの音量調整と「AGC」の設定をしてください。

例) Windows 10・8.1・8-7の場合

①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または「スタート」をクリックし、表示されたアプリ一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

②「サウンド」をクリックします。



- ③「録音」タブをクリックし、該当のマイクをダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。
- ④「レベル」タブをクリックします。
- ⑤「マイク」の音量バーをスライドさせて80～90に設定します。
 - ※この時「🔇」ミュート(消音)になっている場合は解除してください。
 - ※この音量を大きくするだけで十分な場合は、⑥からの設定は不要です。
- ⑥上記同様に「録音」タブをクリックし、該当のマイクをダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。
- ⑦「カスタム」タブをクリックして、「AGC」にチェックを入れ「OK」をクリックします。
 - ※音量が大きすぎる場合には⑥の音量バーを最適なレベルに調整してください。
- ⑧「OK」をクリックして、コントロールパネルを終了します。

8.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

本製品の保証書ラベルをはがし、こちらに貼付けて大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

■ サポート情報

▼ ソフトダウンロード

▼ トップページから

■ Q&A (よくある質問)

▼ 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼ サポートページへ

各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

岡山 サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 札幌 サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区備前1-6-37 宝楽仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮前4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多中央南8-20 第2博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-6078